

第9回森の作家展
コンサート

野生が足らない！

箱の波に浮かぼう

2018年

6月2日[土]

開場 16:30 開演 17:00 終演 18:30 (予定)

会場 金津創作の森 アートコアミュージアム-1

定員 50名 [全席自由] ※就学前のお子様のご入場は、ご遠慮ください。

入場料 一般 1,500円 友の会会員 1,050円

※展覧会(第9回森の作家展)観覧券付

※5月10日[木]~アートコア受付にて販売開始

お問い合わせ

(公財)金津創作の森財団

〒919-0806 福井県あわら市宮谷57-2-19

TEL.0776-73-7800 FAX.0776-73-7805

URL <http://sosaku.jp/>



巨大木琴、水琴窟との共演

普段人造物だけに取り囲まれた世界で暮らす日々、そこは自分の想像を越えない安全なところ。でも、そんな目に見えている世界だけがすべてじゃない。目に見えない世界(?) それは五感とそれ以外の感覚を使って感じ取るもの。私たちがかつて持っていた”野生”という力を借りたらそれを感じ取ることができる(?)

今回、展示空間ミュージアム -1 の巨大木琴と水琴窟とともに、この空間で奏でる音の中に、我々がそんな感覚を呼び覚ます何かを入れてみようかと試みます。
山口 紀子(作曲家/音楽監督)

山口 紀子 (やまぐちのりこ)
曲 / 音楽監督

1992年に渡米。バークリー音楽大学(BAC奨学金取得)に学び、1997年ニューヨークグランド音楽院(授業料全額免除)に奨学生として入学し、2000年に同大学院修士課程修了 芸術学修士号取得。
クラシック、ジャズ、民俗音楽などを包括する革新的な理論を提唱した故ジョージ・ラッセル氏の最後の弟子として米国東海岸を中心に作曲活動を展開。ヘンリー・ワーズワース・ロングフェロー・インスティテュート(米・ケンブリッジ市)、タフツ大学シンフォニー・オーケストラ(米・メドフォード市)等からの委嘱作品を精力的に手がけるとともに、多岐にわたるジャンルのアーティストとのコラボレーションで独自の世界を美術館、教会、画廊、cafe等で展開。ジャンルを飛び越えた独特の響きには定評がある。



撮影：水谷内健次

【曲目】

- ・月夜の水の呪文
- ・野生が足りない
- ・バタフライ効果 ほか

協力
株式会社 L.F.I
株式会社こおろぎ社
株式会社大門システムズ



宮崎 孝子 (みやざき たかこ)
箏

1971年、生田流箏曲家沢井忠夫、沢井一恵に師事。1972年、NHK邦楽オーディションに合格。1979年、沢井忠夫合奏団結成と同時に入団 通算(定演)10回出演。1981年、沢井忠夫合奏団ヨーロッパ、ベルリン祭、ケルン、ロンドン、スイス巡演に参加。1989年「宮崎孝子箏コンサート」開催(通算5回)。1990年、「箏五人展」を結成(定演5回)。1989年、CD「沢井忠夫合奏団の世界」で文化省芸術祭作品賞を受賞。沢井箏曲院教授。



神谷 紘実 (かみやひろみ)
マリンバ・ヴァイブラフォン・パーカッション

愛知県立芸術大学音楽学部マリンバ専攻、テキサス州立ノーステキサス大学マリンバ演奏家コース首席卒業。日本管打楽器コンクール第一位、南カリフォルニア国際マリンバコンクール優勝ほか多数の受賞歴。ソリストとして東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団やオーケストラアンサンブル金沢等と共演。全米打楽器指導者協議会、ラフォルジュルネ等にゲスト出演。株式会社こおろぎ社専属マリンバ奏者。中部学院大学非常勤講師。

金津創作の森
開館20周年記念

第9回
木
の
作家展
Works from the Forest

2018
4.21 — 6.10
[SAT] — [SUN]

【アクセスマップ】

*北陸自動車道金津ICから車で5分
*JR芦原温泉駅からタクシーで約10分

